

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和元年5月17日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：関長官官房総務課広報室長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○関広報室長 皆さん、こんにちは。広報室長の関でございます。

それでは、今日は、私のほうから広報日程について御説明したいと思います。

それでは、お手元の広報資料2ページ目をおめくりください。

2ページ目の中ほど、5月21日火曜日、(5)でございます。原子力発電所新規制基準に係る審査会合でございます。こちらにつきましては、大きく二つの発電所についての審査を行う予定でございます。

まず、1点目は、中国電力・島根原子力発電所2号機につきまして、耐津波設計方針についての審査を行う予定でございます。こちらについては、コメント回答が主になるものと思われまます。

続きまして、午後に入りまして、東北電力・女川原子力発電所2号機の設置許可につきまして、こちらは地下水位の設定について、また、耐津波設計の方針につきまして、コメント回答がされる予定でございます。午前中から、この件につきましては、山中委員、石渡委員、2名での対応となります。

その後でございますけれども、同じく東北電力・女川原子力発電所2号機につきまして、引き続き、耐震設計といたしまして建屋解析手法などについての議論、それから、バックフィット案件で燃料被覆管の閉じ込め機能についてのコメント回答及び議論が行われる予定でございます。

続きまして、下段、5月22日水曜日の(7)核燃料施設等の新規制基準に係る審査会合でございます。こちらにつきましては、議題は2件ございます。

まず、議題1、京都大学のKURについてでございます。こちらについては、原子炉設置変更承認申請が4月下旬に申請されておりまして、その内容は、施設内における核燃料物質の貯蔵量についての変更申請が出ているところでございます。こちらについては、審査会合では初めて扱うこととなりますので、申請の概要を聞いた上で、論点等についての議論が行われる予定でございます。

続きまして、議題2、日本原子力研究開発機構のHTTRに関する審査でございます。こちらについては、去る3月下旬の審査会合におきまして、今後確認すべき事項について提

示をしておりますが、それらについての回答、主に自然現象でありますとか、設計基準対象施設に関する回答がある予定でございます。

続きまして、3ページ目に入らせていただきます。

5月23日木曜日、(9)核燃料施設等の廃止措置に係る審査会合でございます。こちらにつきましても、議題は2点ございます。

まず、1点目、日本原子力研究開発機構・ふげんの廃止措置に関わる変更認可申請でございます。こちらについては、3月26日に変更申請がございまして、使用済燃料プールの冷却系に関する変更に係る申請が出てきております。こちらについては、審査会合で扱うのが初回になりますので、まず概要を聴取した上で、論点等について議論を行う予定でございます。

続きまして、議題2、東京大学の原子炉施設に対する廃止措置計画認可の変更承認申請についての審査がございまして、こちらにつきましても、3月下旬に変更承認申請がございまして、こちらの中身につきましては、主に使用済燃料の運び出しに関する事項、それから、使用済燃料運び出し後における機能維持施設に関する事項についての申請がございました。こちらについては、初回でございますので、概要を聴取した上で論点についての議論を行う予定でございます。

続きまして、(10)原子力発電所の新規制基準に係る審査会合でございます。こちらにつきましても、特定重大事故対処施設に関する審査でございますので、非公開とさせていただきます。内容につきましては、関西電力・大飯発電所3号機、4号機の許可に関する審査がございまして、主に施設側の審査について行う予定でございます。

その下、(11)、5月24日金曜日の核燃料施設等の新規制基準適合性に関する審査会合でございます。こちらについては、議題は、日本原燃再処理施設等につきましても審査でございます。

こちらにつきましても、去る3月29日の審査会合におきまして、これまでの議論を踏まえたデータ拡充等について、原子力規制庁側から提示をしているところでございますが、その提示した内容に対して、日本原燃側から津波及び火山に関わる内容についての回答がある予定でございます。それらについて回答を聞いた上で、議論を行う予定でございます。

広報日程については、以上でございます。

私からの説明は以上です。

済みません。ちょっと訂正でございますけれども、第715回の審査会合でございますけれども、こちらはちょっと場所の記載が抜けておりますので、ここで口頭で御説明させていただきます。

5月21日火曜日の審査会合につきましても、場所は原子力規制委員会の13A会議室のほうで行います。大変失礼いたしました。

以上でございます。

< 質疑応答 >

○司会 それでは、皆様からの質問を受け付けします。いつものとおり、所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方はお手をお願いします。どうぞ。

○記者 NHKのフジオカです。

24日金曜日の日本原燃・再処理施設等の審査会合についてなのですが、もう少し詳しく、先方からの説明の内容について、聞いている範囲で教えていただきたいのですが。

○関広報室長 この内容でございますけれども、今ここで把握している範囲につきましては、まず、津波に関する事項の回答があるということで聞いております。それから、あと、もう一つについては、火山につきまして、八甲田火山の関係についての回答があるというふうに聞いております。それ以外のものについては、これ1回ではございませんので、また後日、出戸西方断層であるとか、皆様から前に御指摘のありました、そういうところについては、また別の機会に行われるのではないかとというふうに考えております。

○記者 あと、今回は地盤のほうの審査になると思うのですが、まだプラントのほうも残っているというか、審査が進むと思うのですが、そちらのほうの見通しとしては、今のところ、どのようになっていますか。

○関広報室長 こちらのほうにつきましても、当方からは拡充すべき点等について提示をしておりますが、こちらについて、順次、事業者側から回答のあったものから、審査会合のほうで議論のほうを行う予定でございます。現時点においては、近日中に審査会合を行うという予定は聞いておりません。

○司会 ほかに御質問はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

では、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—